

イ 各地区の取り組み

根岸地区

～ハッピー根岸

地区の特性

- 堀割川、根岸森林公園など水と緑に囲まれている
- 根岸つつかし公園・旧柳下邸など歴史がある街で神社・仏閣も多い
- 道幅が狭いところが多い など

地域での子育てを考えよう；子どもたちが自主企画事業を行い、子どもと大人の接点をつくる

【具体策】

- ・ 子どもたちが自由に意見を出しあえる環境をつくる
（自治会町内会、学生、PTAが話し合っている場をつくる。）
- ・ 子ども・青少年と大人と一緒に楽しめる地域イベントを実施する。

【体制など】

- ・ 中高生／子ども会／自治会町内会 など

いつまでも健康でいきいき暮らそう(1)；健康に関する活動を活性化させる

【具体策】

- ・ 自治会町内会で声かけをして参加者を増やしていく。
- ・ 施設、自治会町内会、老人クラブ、区役所などの情報を集めて整理する。（活動内容、対象者、地域、施設、時間帯、参加費、主催者など）
- ・ 活動のリーダーの連絡会を行い、課題や企画の調整、連携等について検討する。また、住民への広報の方法を考えていく。

【体制など】

- ・ 連合町内会／地区社会福祉協議会／保健活動推進員／体育指導委員／青少年指導員



いつまでも健康でいきいき暮らそう(2)；「食」をテーマにした事業を行う

【具体策】

- ・ バランスのよい食事、食の安全、惣菜や電子レンジを利用した簡単な料理、残った食材の活用などをテーマとした食に関する事業を行う。

【体制など】

- ・ 連合町内会／地区社会福祉協議会／保健活動推進員／体育指導委員／青少年指導員
- ・ 区役所、区社会福祉協議会、ケアプラザ

誰もがつながり助け合うまちをつくろう(1)；大人と中学生と一緒に防犯パトロールを行う

【具体策】

- ・ 自治会町内会が学校に出向き、学校の先生を通じて相談することから始める。
- ・ 曜日を決めて一緒にパトロールをする。
- ・ 防犯の会合に中学生も参加してもらう。

【体制など】

- ・ 自治会町内会／中学校福祉委員会
- ・ 中学校と地域が連携していく。

誰もがつながり助け合うまちをつくろう(2)；中学校で防災講習を行う

【具体策】

- ・ 救急救命の講習、防災機材の取り扱い訓練を中学校の保健体育の授業の中で実施する。

【体制など】

- ・ 連合町内会／中学校福祉委員会
- ・ 中学校と地域が連携していく。

マナーを守ってきれいで気持ちのいいまちをつくろう；「私たちのきれいなまち宣言」の作成

【具体策】

- ・ まずは各自治会町内会ごとに、守るべきマナーの宣言文を作成する。
- ・ 根岸地区全体で集約し、連合単位で取り組む事業を決める。
- ・ 「花いっぱい運動」についても取り組んでいく。

【体制など】

- ・ 連合町内会と自治会町内会が中心になって進める。
 - ・ 環境事業推進員、G30関係者（商店会、学校、PTA、消費生活推進員、企業、スーパーなど）
- ☆できるだけ多くの人に参加してもらうよう呼びかける。